

不審電話に関する事例

2月13日、奈良市在住の被保険者宅に、市職員と名乗る女性より「還付金があるが申請が無い。入金できているか」との内容の電話があった。「入金されていない」と返答したところ、「銀行に調べさせて連絡させる」との話をされ、銀行名を聞かれた。

その後、〇〇銀行を名乗る男性より連絡があり、カード番号、残高、暗証番号、最終記帳日を聞かれた。男性からは「そのカードでは入金できない。カードの切り替えが必要である。家のそばに係員がちょうど回っているので、回収に伺わせる」と言われた。

その電話中、男性の訪問があり、新しいものは書留により送付するとして、キャッシュカードを回収して帰った。

被保険者はすぐ怪しいと思い、〇〇銀行に連絡し、止めもらったが、すでに10万円を3回、銀行やコンビニから引き落とされていた。

**不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者
医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。**

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）